

# 平成27年度香川県ソフトテニス連盟定期総会議事録

平成28年2月28日(日) 高松テルサ大会議室 9:30~11:30

## ◇◇表彰式◇◇

定期総会議事に入る前に恒例の表彰式を行った。支部功労者表彰(1名)、優良団体表彰(1団体)、日本ソフトテニス連盟会長表彰(5名)、香川県ソフトテニス連盟会長表彰(32名)を行った。

## ◇◇開会◇◇

定刻の9時30分に開会し、田万会長から総会のスムーズな進行と議案に対して十分な審議のお願い等の挨拶があった。

## ◇◇議事◇◇

事務局より代議員数36名に対し、出席者数22名(代理出席者含む)、委任状提出者9名となっており、連盟規約第25条(成立条件:代議員数の過半数(委任状含む)の出席)により、本会が成立していることを報告した。

恒例により田万会長が議長を努めることで承認をいただき、議長は先ず議事録署名人として、四国電力クラブ杉崎圭佑氏、DCMFクラブ安藤美幸氏の両代議員を指名して議事に入った。

## ◇報告事項①◇

### (1) 全国評議員会報告、西日本代議員会報告(安藤理事長・木下理事)

始めに、安藤理事長より全国評議員会報告を以下のとおり行った。

- ・大会要項の改定があり、全日本シニアについて、混合の部75歳以上の部が設立された。
- ・国民体育大会において、昨年度からシングルスが導入され、参加チーム数が増えた。平成28年度は、成年男子1、成年女子4、少年男女が各2という参加枠である。
- ・アジア大会の予選を来年5月の連休付近で開催する予定である。
- ・スポーツマスターズについて、参加県が少ないことからアンケートをとった結果、お金と日程の問題があった。そこで、日本連盟から従来の補助金10万円を平成28年度から15万円に増額することとなった。なお、日程についても3日間から2日間に短縮する方向性で検討しており、早ければ平成28年度から変更するようになる。
- ・各クラブ代表者に日本連盟から「ソフトテニスマナーBOOK」が届いているが、一読いただき、今後、マナーの改善に向け、選手だけでなく監督やコーチ、観客に至るまで、協力をお願いしたい。
- ・小学生の関係者には配布したが、日本連盟のホームページ上に、「ルールとマッチの進め方」が掲載されている。ジュニアを対象としたルールブックであるが、誰が見ても参考になる内容となっているため、活用をお願いしたい。
- ・会員登録システムは、毎年年度末に11日間の休止期間があったが、影響が大きいということで変更し、1月末に7日間、3月末に3日間の休止とした。
- ・公認メーカーが2社追加となった。シューズでディアドラ・ジャパンおよびユニフォームでニューバランスジャパンが公認となった。

- ・映画「案山子とラケット」について、非劇場上映会の開催について案内しているところであるが、機会があれば活用をお願いしたい。

次に、木下理事より西日本代議員会報告を以下のとおり行った。

- ・平成 27 年度の大会も成功裏に終わった。
- ・平成 28 年度は、シニアが和歌山県、一般が奈良県で開催する。
- ・西日本小学生大会は、平成 28 年度は沖縄県で 12 月開催となる。
- ・ユニフォームの着用基準を緩和し、Tシャツ以外は着用可能となった。

**(2) 平成 27 年度事業報告 (木下理事)**

木下理事 (総務部長) より、平成 27 年度実施大会について報告を行った。

**(3) 平成 27 年度会計報告 (林副理事長)**

林副理事長 (会計担当) より、平成 27 年度会計決算について報告を行った。

**(4) 会計監査報告 (小泉理事)**

小泉理事 (監査担当) より、平成 27 年度会計について監査を実施し、適正に処理されていることの報告を行った。

第 2 号議案から第 4 号議案を一括審議し、賛成多数で了承を得た。

◇議決事項◇

**(5) 役員改選 (案) (木下理事)**

木下理事 (総務部長) より、役員改選 (案) について提示。退任者および新任者、役職変更者について説明を行い、賛成多数で承認を得た。

**(6) 平成 28 年度事業計画 (案) (木下理事)**

木下理事 (総務部長) より、別途配布の平成 28 年度事業計画 (案) について提示。例年との大幅な変更箇所や主要な大会について説明を行い、賛成多数で承認を得た。

**(7) 平成 28 年度予算 (案) (林副理事長)**

林副理事長 (会計担当) より、平成 28 年度予算 (案) を提示のうえ説明を行い、賛成多数で承認を得た。

**(8) 規約改定 (案) について (木下理事)**

木下理事 (総務部長) より、規約改定 (案) について提示。理事の増員および会員登録料の大学生・高専生・中学生の増額について説明を行い、賛成多数で承認を得た。

**(9) 平成 28 年度大会実施要項 (案) (木下理事)**

木下理事 (総務部長) より、別途配布の平成 28 年度各大会実施要項について、申込様式の変更 (システム申込の完全実施) や共通参加条件の変更、例年と内容が変更となっている大会について説明を行い、賛成多数で承認を得た。



## ◇報告事項②◇

### (10) 各部会報告 (①総務部会 ②競技部会 ③審判部会 ④強化部会 ⑤普及部会)

①総務部会：木下部長が以下の項目について報告を行った。

- ・平成 28 年度からの県連主催大会における大会申込システム本格運用について、再度協力依頼をした。
- ・平成 29 年度に全日本シングルス選手権大会を予定しているため、ある程度の蓄えが必要であることから、平成 28 年度はコスト削減に努めることについて理解を求めた。
- ・平成 29 年度の全日本シングルス選手権大会については、審判を始め、補助員や運営委員など、多くのボランティアが必要となるため、大会運営の協力をお願いした。
- ・3 月 6 日善通寺市民体育館で「ソフトテニスチャレンジ 2016in 香川」が開催され、動員などでお世話になる御礼と、更なる動員について周りの方への情報連携をお願いした。

②競技部会：須藤部長が不在のため、木下部長が以下の項目について報告を行った。

- ・来年度も多くの方に試合に参加していただけるよう依頼。また、各クラブや学校の方は集約がたいへんだとは思いますが、各大会の申込締切を遵守いただけるようお願いしたい。

③審判部会：新開部長が以下の報告を行った。

- ・平成 28 年度も審判講習会を例年どおり実施することとしているため、更新時期を逃すことがないように注意喚起した。一般は年 1 回の講習会しかないので、ジュニア審判講習会は指導者や保護者等も対象にしているため、更新時期を逃した方はジュニア審判講習会に参加いただくようお願いした。

④強化部会：松口部長が以下の項目について報告を行った。

- ・平成 27 年度和歌山国体では、少年男子（尽誠学園単独）が悲願の初優勝を飾った。また、成年男子も活躍し、入賞まで後一步というところであった。今年度から国体にシングルスが導入され、シングルスが大きな意味合いを持つようになったため、今後はシングルスの強化に取り組んでいくことの理解をお願いした。

⑤普及部会：尾崎部長が不在のため、平山部員より以下の報告を行った。

- ・平成 27 年度は 31 名の技術等級申請があった。また、ホームページの充実について、現在、14 のリンク先（各クラブ等）があるが、更なる協力をお願いした。

(意見：小西代議員)

- ・平成 27 年度の香川県ソフトテニス選手権は、新聞掲載が遅かった。もう少し新聞社との連携を図り、できるだけ紙面で大きく取り扱っていただけるよう広報活動をお願いしたい。生島コートでは、ソフトテニスと硬式テニスで使用状況を見ると、圧倒的に硬式が多く、そのような面も関係があるのではないかと思う。
- ・中学生の試合で地区大会においては、参加組数の制限撤廃を県連から中体連へ強力に働きかけをお願いしたい。中学生のソフトテニス人口が減ってきている現状で、大会そのものは昼過ぎに早く終わるような大会でも、参加組数を制限している現状では、中学生でソフトテニスを始めた場合、一度も試合に出られなかったという生徒は、高校生になって続ける訳がない。高校生のソフトテニス人口が中学生と比較して激減する理由は、そのような理由もあるのではないか？すべての子どもたちが試合に出られる環境整備をお願いしたい。

### (11) 平成 28 年度代議員の確認 (木下理事)

議案書に記載している各代議員について確認の結果、変更はなく承認いただいた。

(12) その他(木下理事)

- ・会員登録者は、保険の適用が受けられるため、もし、ケガや事故があった場合には、すぐ日本連盟への連絡をお願いした。
- ・指導基本規定違反救済申立処理委員会へは、現在までに問い合わせや報告はないが、今後体罰やいじめなどを見たり聞いたりした場合には、早めの連絡をお願いした。
- ・県連から各クラブへの情報関係は、パソコンのメールアドレスへ逐一送信しているが、パソコンメールを毎日確認しない方などで、過去にクラブ員への情報関係が遅れるなどで困ったことがある方は、携帯やスマートフォンへのメール送信を対応するので、申し出てもらいたい。

(田万会長：議長解任挨拶)

上記にて、議案すべて終了した。スムーズな審議に感謝を述べ、議長解任の報告をした。

以上

平成28年2月28日(日)に高松テルサで開催された「平成27年度香川県ソフトテニス連盟定期総会」について、上記議事録のとおりであることを確認しました。

平成 28 年 4 月 17 日

議事録署名人 四国電力クラブ代議員

杉崎 圭祐



議事録署名人 DCMFクラブ代議員

安藤 美幸

